



新型コロナワクチン 接種体制の確立に向け全力

市長 頼高英雄

2度目の緊急事態宣言後も高い水準で感染が続く中、新型コロナウイルス収束の決め手と期待されるのがワクチン接種です。

集団免疫の獲得には相当多くの国民の接種が必要とされていますが、その接種事務を担うのは市町村であり、蕨市にとっても、これまで経験したことのない大事業となります。

そこで、蕨市では、1月12日に庁内にプロジェクトチームを発足させ、接種方法の検

討や医療機関との調整、相談・情報提供体制の整備など、接種体制の確立に向けた取り組みを急ピッチで進めています。

ワクチン接種の日程は、まだ流動的ですが、国では、2月下旬に医療従事者から開始し、3月下旬からは高齢者の皆さん、その後、高齢者施設等の従事者や基礎疾患のある方、そして一般市民の方と、順次接種を進める見込みとしています。そのため、市では、3月中旬以降、コールセンター設置や高齢者の皆さんへの接種券発送も予定しています。ワクチンの円滑な接種に向けて、プロジェクトチームを中心に全庁を挙げて取り組んでまいりますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。



市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は4日です。ただし、3月は11日です。時間は午後1時～5時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。